

令和元年度鳥取県認知症介護実践リーダー研修日程表

- | | |
|----------|--|
| 1. 研修の目的 | ・ ケアチームにおける指導的立場としてチーム員の知識・技術・態度を指導する能力及びチームリーダーとしてのチームマネジメント能力を修得させることとする。 |
| 2. 研修の目標 | ・ チームケアにおける認知症ケアの理念に基づいたスタッフのケア能力の評価を行うことができ、認知症ケアの知識、態度、技術について根拠を示しながら説明、指導することができる。
・ チームによる円滑な認知症ケアを推進するため、チームマネジメントの知識と技術を有し、チームを活性化して認知症者の生活の質を向上することができる。 |
| 3. 研修の日程 | 会場：地域交流センターザリアホール（鳥取県倉吉市山根43） |

日時	9:20	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30		
【1日目】 10月16日(水)	開講式	＜講義・演習＞ 60分 認知症介護実践リーダー研修の理解 小規模多機能ホーム仁風荘ひこな 【 深田圭吾 】		＜講義・演習＞ 120分 認知症の専門的理解 講師：介護老人福祉施設 皆生ビースポート 【 佐平登志美 】				昼休憩		＜講義・演習＞ 60分 認知症ケアに関する施策の動向と地域展開 講師：鳥取県		＜講義・演習＞ 180分 認知症ケアに関する施策の動向と地域展開 講師：ケアプランセンターわたなべ 【 渡邊真由美 】								
【2日目】 10月17日(木)		＜講義・演習＞ 180分 認知症介護実践リーダーの役割 小規模多機能ホーム仁風荘ひこな 【 深田圭吾 】				昼休憩		＜講義・演習＞ 240分 チームにおけるケア理念の構築方法 講師：特別養護老人ホームなりすな 【 福永貴祐 】												
【3日目】 10月18日(金)		＜講義・演習＞ 180分 認知症ケアにおけるチームアプローチの基本と実践 講師：特別養護老人ホームなりすな 【 福永貴祐 】				昼休憩		＜講義・演習＞ 240分 チームケアのためのケースカンファレンスの技法と実践 講師：介護老人福祉施設 皆生ビースポート 【 佐平登志美 】												
【4日目】 10月23日(水)		＜講義・演習＞ 180分 実践者へのストレスマネジメントの理論と方法 講師：メディケアコートにじの里おおたか 【 吉田真弓 】				昼休憩		＜講義・演習＞ 240分 職場内教育 (OJT) の方法の理解と実践Ⅰ (運用法) 講師：Office imagine 【 林原豊 】												
【5日目】 10月24日(木)		＜講義・演習＞ 180分 職場内教育 (OJT) の方法の理解と実践Ⅱ (技法) 講師：介護老人保健施設ル・サントリオン 講師：【 石川裕子 】				昼休憩		＜講義・演習＞ 240分 職場内教育 (OJT) の方法の理解と実践Ⅱ (技法) 講師：介護老人保健施設ル・サントリオン 【 石川裕子 】												
【6日目】 10月25日(金)		＜講義・演習＞60分 認知症ケアの指導の基本的視点 講師：特別養護老人ホーム 健推庵こくふ 【 六浦俊樹 】	＜講義・演習＞120分 認知症ケアに関する倫理の指導 講師：デイサービスセンター翠のさと 【 松尾弘之 】				昼休憩		＜講義・演習＞ 240分 認知症の人の権利擁護の指導 講師：グループホームいずみの苑 【 野島充子 】											
【7日目】 10月30日(水)		＜講義・演習＞ 180分 認知症の人の家族支援方法の指導 講師：介護老人福祉施設 ル・ソラリオン綾瀬 【 森本勤子 】				昼休憩		＜講義・演習＞ 240分 認知症の人へのアセスメントとケアの実践に関する指導 講師：介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和 【 矢間やすみ 】												
【8日目】 10月31日(木)		＜講義・演習＞ 180分 認知症の人の行動・心理症状 (B P S D) への介護技術指導 講師：介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和 【 新川徹志 】				昼休憩		＜講義・演習＞ 240分 認知症の人への介護技術指導 (食事・入浴・排泄等) 講師：介護老人福祉施設 岩井あすなろ 【 但井達恵 】												
【9日目】 11月1日(金)		＜講義・演習＞ 180分 自施設実習の課題設定 講師：介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和 【 矢間やすみ 】				昼休憩		＜講義・演習＞ 240分 自施設実習の課題設定 講師：介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和 【 矢間やすみ 】												
【5週間】 *自施設実習																				
【10日目】 12月20日(金)		＜講義・演習＞ 180分 自施設実習評価 (実習報告会) 講師：企画員				昼休憩		＜講義・演習＞ 240分 自施設実習評価 (実習報告会) 講師：企画員												

令和元年度 鳥取県認知症介護実践リーダー研修カリキュラムの概要

	教科名	時間	目的	内容	講師名
〔1日目〕	1. 認知症介護実践リーダー研修総論				
	<講義・演習> 認知症介護実践リーダー研修の理解	60分	・チームにおける認知症ケアを推進する実践リーダーの役割と研修科目との関係性を踏まえ、研修の概要を把握する。実践リーダーとしての自己の課題を確認し、研修における学習目標を明確にする。	1. 実践リーダーの役割 2. 実践リーダー研修の概要 3. 実践リーダーとしての課題の明確化	小規模多機能ホーム 仁風荘ひこな 深田 圭吾
	2. 認知症の専門知識				
〔2日目〕	<講義・演習> 認知症の専門的理解	120分	・認知症の原因となる疾患別の容態、薬物療法、対応方法等に関する最新かつ専門的な知識を理解する。	1. 認知症の病態に関する理解 2. 認知症や関連疾患の診断基準、鑑別診断の方法 3. 認知症に対する最新の薬物療法、その他の介入方法 4. 原因疾患別の対応のポイント 5. 認知症を取りまく今日の課題	介護老人福祉施設 皆生ビースポート 佐平 登志美
	<講義・演習> 認知症ケアに関する施策の動向と地域展開	240分	・地域包括ケアシステムにおける認知症施策の変遷と最新の動向を理解する。地域における認知症施策の展開例を知り、地域包括ケアシステムの構築に必要な関係機関との連携・参画できるための知識を修得する。	1. 認知症施策の変遷 2. 認知症施策の動向と新オレンジプランの内容 3. 地域における認知症施策の展開	鳥取県 ケアプランセンターわたなべ 渡邊 真由美
	3. 認知症ケアにおけるチームマネジメント				
〔3日目〕	<講義・演習> 認知症介護実践リーダーの役割	180分	・チームの構築や活性化のため、実践リーダーとしての役割を理解し、円滑にチームを運用する者であることの自覚を促す。	1. チームにおける実践リーダーの役割 2. チームの意味や目的、種類 3. チームの構築や活性化するための運用方法	小規模多機能ホーム 仁風荘ひこな 深田 圭吾
	<講義・演習> チームにおけるケア理念の構築方法	240分	・チームにおけるケア理念の必要性を理解し、ケア理念の構築とチーム内の共有化を図るための運用・展開方法を修得する。	1. ケア理念の捉え方 2. チームにおける理念の意義と必要性 3. チームにおけるケア理念の構築の方法 4. ケア理念の展開と運用方法	特別養護老人ホームなりすな 福永 貴祐
	〔講義・演習〕 認知症ケアにおけるチームアプローチの基本と実践	180分	・多職種や同職種間での適切な役割分担や連携にあたって、認知症ケアにおけるチームアプローチの方法を理解し、実践するための指導力を身につける。	1. 認知症ケアにおけるチームアプローチの意義と必要性 2. 認知症ケアにおけるチームの種類と特徴 3. 施設、在宅での認知症ケアにおけるチームアプローチの方法	特別養護老人ホームなりすな 福永 貴祐
〔4日目〕	〔講義・演習〕 チームケアのためのケースカンファレンスの技法と実践	240分	・チームケアの質の向上を図るため、カンファレンスの効果的な展開方法を身につけ、チームにおける意思決定プロセスの共有を実現することができる。	1. チームケアにおけるカンファレンスの目的と意義 2. チームケアにおけるケアの決定過程と共有化 3. ケースカンファレンスを円滑に行うためのコミュニケーション 4. 効果的なケースカンファレンスの展開	介護老人福祉施設 皆生ビースポート 佐平 登志美
	<講義・演習> 実践者へのストレスマネジメントの理論と方法	180分	・チームケアを円滑に運用するため、ストレスの仕組みと対処法を理解した上で、実践リーダーとして実践者のストレス緩和やメンタルヘルスのマネジメントを実践することができる。	1. チームにおけるストレスマネジメントの意義と必要性 2. ストレスマネジメントの方法	メディケアコートにじの里おおたか 吉田 真弓
	<講義・演習> 職場内教育(OJT)の方法の理解と実践Ⅰ(運用法)	240分	・認知症ケアの資の向上における人材育成の方法を理解し、特に職場内教育(OJT)の種類、特徴を踏まえた実際の運用方法を修得する。	1. 人材育成の意義と方法 2. 認知症ケアにおける職場内教育(OJT)の意義 3. 職場内教育(OJT)の実践方法	Office imagine 林原 豊
〔5日目〕	<講義・演習> 職場内教育(OJT)の方法の理解と実践Ⅱ(技法)	420分	・実践者への指導に有効な技法の種類と特徴を理解し、職場で実践できる指導技術の基本を修得する。	1. 職場内教育(OJT)に必要な技術の特徴と人材育成の方法における有効性 2. 職場内教育(OJT)における指導技法の理解 3. 認知症ケアの指導における活用と留意点	介護老人保健施設 ル・ソラリオン 石川裕子
〔6日目〕	4. 認知症ケアの指導方法				
	<講義・演習> 認知症ケアの指導の基本的視点	60分	・認知症ケアを指導する立場として、指導に関する考え方や基本的態度、認知症ケアの理念を踏まえた指導に必要な視点を理解する。	1. 認知症ケアに必要な実践者像 2. 認知症ケアにおける指導者像 3. 認知症ケアの指導に必要な視点	特別養護老人ホーム 健推庵こくふ 六浦 俊樹
	<講義・演習> 認知症ケアに関する倫理の指導	120分	・認知症ケアにおける倫理的課題の解決方法を理解するとともに、実践リーダーとして必要な認知症ケアの倫理の考え方や指導方法について理解する。	1. 倫理的課題の解決方法 2. 終末期ケアの倫理 3. リスクマネジメント 4. 職業倫理(利用者－実践者の関係) 5. 研究に関する倫理的視点	デイサービスセンター 翠のさと 松尾 弘之
〔7日目〕	<講義・演習> 認知症の人の権利擁護の指導	240分	・認知症の人の権利擁護に関する指導目標、知識や技術の評価方法や指導方法を理解する。認知症ケアにおけるリスクマネジメントの指導の視点を理解すること。	1. 認知症の人の権利擁護に関する指導目標 2. 認知症の人の権利擁護に関する教育指導方法と評価の観点 3. 認知症による生活リスクを低減するためのリスクマネジメントに関する指導の基本的な視点	グループホームいずみの苑 野島 充子
	<講義・演習> 認知症の人の家族支援方法の指導	180分	・認知症の人の家族支援に関する指導目標、知識や技術の評価方法や指導方法を理解する。	1. 認知症の人の家族支援方法 2. 家族介護者の評価 3. 実践者の認知症の人の家族支援に関する指導方法	介護老人福祉施設 ル・ソラリオン綾瀬 森本 勤子
	<講義・演習> 認知症の人へのアセスメントとケアの実践に関する指導	240分	・認知症の人の生活の質を向上させるため、アセスメントやケアの実践に関する評価方法や指導方法を身につける。	1. 認知症の人へのケアの実践に関する指導目標の理解 2. 認知症の人へのアセスメントやケアの実践能力に関する評価方法の理解 3. 認知症の人へのアセスメントやケアの実践に関する指導方法の理解	介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和 矢間 やすみ
〔8日目〕	<講義・演習> 認知症の人の行動・心理症状(BPSD)への介護技術指導	180分	・実践者が適切な介護を行うため、認知症の人の行動・心理症状(BPSD)に対する介護に必要なアセスメントの視点や介護の技術の評価するための考え方や指導方法を理解する。	1. 認知症の人の行動・心理症状(BPSD)への介護技術指導の目標 2. 認知症の人の行動・心理症状(BPSD)への介護技術の評価に必要なアセスメントの評価視点と介護技術の評価視点 3. 認知症の人の行動・心理症状(BPSD)への介護技術指導の実際	介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和 新川 徹志
	<講義・演習> 認知症の人への介護技術指導(食事・入浴・排泄等)	240分	・実践者が適切な介護を行うため、食事・入浴などの基本的な生活場面において実践者に必要なアセスメントの視点や介護技術の評価するための考え方や指導方法を理解する。	1. 実践リーダーによるケア指導の要点 2. 認知症の人の食事・入浴・排泄等への介護技術に関する評価視点と方法 3. 認知症の人の食事・入浴・排泄等への介護技術指導の実際	介護老人福祉施設 岩井あすなろ 但井達恵
	5. 認知症ケア指導実習				
〔9日目〕	<講義・演習> 自施設実習の課題設定	420分	・研修で学んだ内容を生かして、自施設の実践者の認知症ケアの能力の評価方法を理解する。	1. 実践者の認知症ケアの能力に関する評価方法の理解 2. 認知症ケアの能力の評価項目を踏まえた評価方法の立案 3. 認知症ケアの指導に関する実習計画の立案	介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和 矢間 やすみ
5週間	自施設実習	18日	・研修で学んだ内容を生かして、自施設の実践者の認知症ケアの能力の評価、課題の抽出、指導目標の設定や指導計画を作成し、指導計画に基づいた認知症ケアを指導する。	1. 認知症ケアの能力の評価と課題の抽出方法 2. 指導目標の立案方法の理解 3. 指導目標に応じた指導計画の作成 4. 指導計画に応じた指導の実施	
〔10日目〕	自施設実習評価(実習報告会)	420分	・自施設実習を通して、認知症ケア指導の方法に関する課題やあり方について客観的・論理的に考察・報告し、実践リーダーとして指導の方向性を明確にできる。	1. 認知症ケア指導の実践方法に関する課題の整理と考察 2. 認知症ケア指導に関する方向性の明確化	企画員